

「ダメ。ゼッタイ。」

神奈川県議会議員
民主党・かながわクラブ きしひべ 都

脱法ハーブは、乾燥させ よる健康被害が若者を中心
た植物片に薬物を混ぜて作 に増加しています。

られることが多く、薬事法 4月には横浜市内の男性
で規制された薬物の成分を が吸引後に意識を失い、急
わずかに変えて法の網をす 性薬物中毒の疑いで死亡。

りぬけ、「合成ハーブ」や「お 脱法ハーブは薬物中毒に陥
香」「アロマ」と称して販売 るケースがあるほか、覚せ
されています。店頭や自動 い剤や大麻への入口になつ
ており、青少年への更なる ない、させない取り組みをし
使用拡大が心配され、今や 携強化と早急な対策強化を
図る必要があります。

脱法ハーブの恐ろしさを 正しく知り、薬物乱用をし
ます。市P連と神奈川新聞 進めています。9月29日、
社の共催。市内の小・中・ 横浜薬科大で「かながわ親
子健康セミナー」が行われ
ます。詳細は045・22



みなさまからのご意見、
ご要望をお待ちしています

きしひべ都政務調査事務所

南区通町2-25-3 千々輪ビル1階

☎045-341-3385

<http://kishibe-miyako.com/>

深刻な社会問題です。

私は先の厚生常任委員会
でこの問題を取り上げ、規
制強化を強く要望。定例会
で全会一致で国に対しても規
制や対策強化を求める意見
書を採択したところです。

国の法整備はもちろん、
県と県警、関係諸機関の連
携強化と早急な対策強化を
図る必要があります。

脱法ハーブの恐ろしさを
正しく知り、薬物乱用をし
ます。市P連と神奈川新聞
社の共催。市内の小・中・
高校生と保護者が対象で
す。詳細は045・22

7・0809へ。